

会員企業紹介

有限会社舞鶴米穀

Vol. 66

明るく健康なご家庭は『ごはん』から！



昨年の12月に「和食 日本人の伝統的な食文化」がユネスコの無形文化遺産に登録され、和食文化が世界に向けて発信されました。和食と言えばお米と言っても過言ではないでしょう。そのお米の小売を営む有限会社舞鶴米穀3代目の山下哲寛さんにお話を聞きました。

お米には多種多様な商品があります。その中で山下社長は、同社オリジナル商品を開発すべく、2年前におおい町の若手生産者とホームページで知り合いました。生産現場を見に行き、生産者と年間契約を結んで生産者の顔が分かる安心安全なお米が販売できる仕組みを作りました。一定量が確保できることから計画的に販売出来ます。生産者の方は、脱サラし、お米作りを始められたことから、試行錯誤の毎日ですが、皆様から美味しいと言われることが励みになると、喜んでおられるそうです。

同社では、毎月情報誌も発行しておられます。皆さまとの繋がりを大切にしたいと思い、12年前に始められました。内容は、子育て日記や社長が感動した事柄を掲載し、商売

のことは触れていません。この情報誌は、好評で最新版を渡した時に前回の感想を聞くことによりお客様との信頼関係を築いています。また、この情報誌は全国の同業者にも届けています。意見を聞くことで新しい発見や自分でも気付かなかった自社の良さに気付くことができるそうです。

山下社長は、「日本人の中にも一日に一度もお米を食べない人がいると言われていますが、ユネスコの無形文化遺産に登録されたことを契機にお米を食べしてほしいです。今後、日本のみならず世界中で和食への関心がさらに高まっていきそうです。明るく健康なご家庭は『ごはん』から！今後もお米にこだわって皆さまに提供していきます」と話され、今後益々の飛躍が期待されます。

【会社概要】

事業所名/有限会社舞鶴米穀

代表者/山下 哲寛

所在地/櫻木営業所 舞鶴市行永東町22-7

TEL/0773-62-1422 FAX/0773-63-1766

中舞鶴営業所 舞鶴市余部下919-7

TEL/0773-64-0549

H P /http://www.geocities.jp/maizuru_kome

事業内容/米・灯油販売 House Wellness有力店



新入会員 企業紹介

J A 京都にのくに農産物直売所 彩菜館 東舞鶴店

「来て見て楽しい、食べておいしい」

Vol.

41

今回は、浜地区に店舗を構える J A 京都にのくに「彩菜館」東舞鶴店へ取材に伺いました。

彩菜館では、舞鶴市内の契約農家が570名程おられ、冬場の今は、舞鶴ならではの佐波賀だいこんや神崎の落花生をはじめ、40種類から50種類の野菜が販売されています。

店内では、「佐波賀だいこんは、大根を2cmの厚さに切り、天ぷらにしてめんつゆで食べるのが美味しい」との調理方法や、「サツマイモは美容効果がある」などの豆知識も商品と一緒に手書きで添えてありました。

その他に大浦みかん、苺などの果物、人参・万願寺唐辛子ジャムや惣菜パン、さらに花や加工品までも販売されていました。

彩菜館の名前の由来は、「再々」来てねという意味と、「彩り鮮やかな新鮮野菜」という意味が込められているそうです。

同店の強みは、安心安全はもちろん、新鮮、安価なところです。さらにお客様から、「子供達が彩菜館の野菜を良く食べます」「新しい花が毎回置いてあり、ありがたい」との声が上がっていました。老若男女のお客様、生産者の皆さんから愛されるお店にしていきたいとのこ

とです。

今後は、若年層も呼び込むために、イベントなどを以前より増やし、来て見て楽しい、食べておいしい場を提供したいそうです。



彩菜館(東舞鶴店) 店舗風景

【会社概要】

事業所名/J A 京都にのくに農産物直売所
「彩菜館」東舞鶴店

代表者名/佐々木 真

所在地/舞鶴市浜10番地1

TEL/0773-65-3131

従業員数/12名

事業内容/地場農産物・加工品等の直売所

営業時間/9:30~16:30